

新カッブル、大あわて

値上げ ラッシュ

結婚式場も

平均で2割高

客減らしや式延期

これからの大安吉日は今月が二十四、二十八日、十月に入って四、十、十六日。結婚ラッシュの秋だが、固めのさかすきをかわす結婚式場も、ご多分にもれず値上げラッシュ。京阪神では挙式、披露宴の費用が二割前後アップしているところが多い。料理の材料費も出物の値上がり、人件費高がおもな理由だが、式をあげる側は遅くとも半年前に予約するものが常識。値上がり分は業者側でなく新婚側がかかるのがほとんど。せつかくたてていた予算が狂い、あわてて招待客を減らして勘定を合わせたり、安い式場に変更しよと走り回るケースも。お熱いカッブルに、とんだ水をさす騒ぎがあちこちで見られるという。

城東区のある結婚式場。挙式、花嫁衣装、かつら、着付け、色直し、新郎のモーニング、写真、料理、酒、サービスがワンセットになつて二十人で最低二万五千円だったのが、今日一日から三万円。もっとも安上りの新郎新婦だけの式も、九千円だったのが一万三千円には上がった。「働く人の式場」がキャッチフレーズで低料



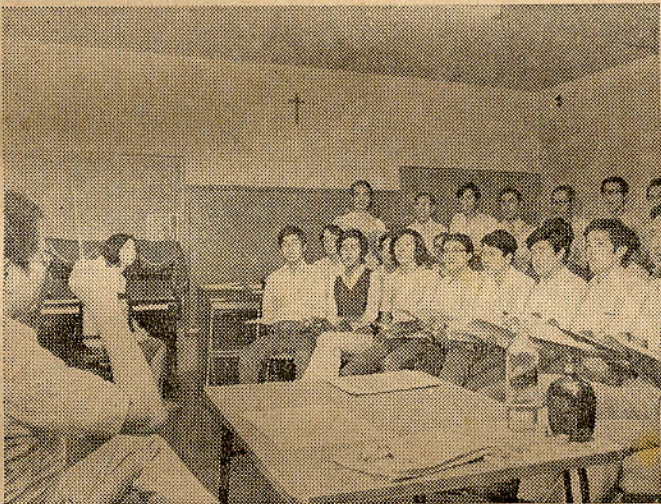
シーズンを迎えた結婚式場には挙式料などの値上げの波が…(西区の結婚式場で)

金が入るを呼んでいたこの式場。「料理は盛りつけ次第で値を抑えられませんが、引き出物は下請けの業界が値を上げてくるのが、その理由。値上げした式場は、どこも予約者に電話連絡し、ほぼ納得してもらっているというが、「二人で決めて一人で予算を組んだお客さんには手すりしました。せつかくの式をパーにする気が、と泣きつかれて」(ある式場の専務)といった例も少なくない。

二十四日、式をあげる予定のある会社員(匿名)は、突然、式場から電話で引き出物が値上がりしたといわれた。約束が違つたといはねたが、しぶしぶ元の料金にしてくれたが、祝い事だけにトラブルをさげて多くの人には泣き泣き折れてはいるのでは……。秋の式を来春まで延期したのは、市の工員(匿名)もきりぎりすの数だけだ。困りました。春にはまた値上がりするかもしれないが、きつと安いところを見つけないとどうも相手にも納得してもらった」と愛う

値上りには民間式場だけではなく、東区の市立労働会館は、早はやと七月十五日に値上げした。挙式(神前)が千円から千五百円に、花嫁衣装(打ち掛け)は六千円から八千円、料理七千円、千五百円が八百円、千八百円に。旧料金で申し込みを受け付けていた分が四百組あったので、六月末に全職員総がかりで料金の委譲を手紙で知らせた。「値上げだけが理由ではないでしょうが、一割の取り消しがありました」と会館側。結婚の秋は、謹式万端値上がりの秋でもある。

練習する大阪メンズ・コーラスのメンバー (豊崎西十丁目の北野カトリック教会で)



もっかひっぱりだこ

【大阪メンズ・コーラス】

衰退気味の関西に新風

は、九年目を迎え、恵まれない人たちへの奉仕活動にも手を広げようと、もっかひっぱりだこの増勢中である。

まず、同グループの活動ぶり。去年一年間の出演回数が、大フィルの「千人の交響曲」、同「海の交響曲」、二・ニ・ロツソ共演、サマー・フェスティバル、パリ・オペラ座バレエ団、大阪芸術祭など十四種二十七回。忙しくて出演を断った公演、九種十六回。実力は関西合唱コンクール(朝日新聞社後援)一般Aの部で四十五、四十六両年に連続一位となり、ここ二、三年はプロのオーケストラ、

何かお堅い感じで、スマートさに欠けるクラシック音楽界に、できるだけしなやかな感じ、しかも実力派だしやれた感じ、これがアマチュア・コーラス「大阪メンズ・コーラス」(四十人、指揮者林節さんほか)が、衰退気味の関西のコーラス界にあつて、いるな公演に引っぱりだこ。月五百円の会費のうち二百円を宝くじを買い、当ればアマチュア用の練習場をついで開放しようという、一見やさしいことをまじめに考え、実行している同グループ

◆「一等地」を提供

箕面市は十九日、国道四号今宮交差点にこのほど完成した横断歩道の北側橋脚用地約三千二平方メートルに無償で提供した同所、農業中(西興一郎さん)に、感謝状と記念品を贈った。

この交差点は、同市東部の交通網のカナメで、交通量が非常に多い。そのうえ、今春開校の市立藍野東小学校の児童通学路に当たるこの市道は、



〈本格派の高級住宅〉

我が家の建築は私の設計取組に注意して、営業の方に希望を充分にとり入れていただき、希望通りの設計図が出来ました。特に基礎工事と大工さんの親切さが希望に合致しており、現在快適な生活を送っています。今日あるはセキスイハウスのお陰だと思っております。堺市三原台三十三三三五 呉服商 榎本とんかつ

選私は積水をからびました

住宅金融公庫認定/不燃/鉄骨造
セキスイハウス
大阪市浪速区元町2丁目27-15電話(649)0145
(阪本ビル3F) 積水ハウス株式会社
資料請求マークをハガキに貼って請求下さい

教師、警官、サラリーマンなど40人

メンバー増募中

こんな調子だから、同グループの練習場には常に酒が用意され、コーラスクルーらしくない、くだけた雰囲気がある。「宝くじ」は去年から始めた。四十人のメンバーだから毎月千円を購入し、コーラスグループの最大の悩みに当たる。最低の場合でも、六等ある日突然、高額の宝くじを当た

たわけでもないのに……」とかえって恐縮している。中井市長は「とんでもない」と深々と最敬礼をしていた。

オペラへの賛助出演もアマチュアとしては例外的に多い。レパートリーは、主に世界の船乗りたちの歌を中心としているが、広島原爆をテーマとした「碑」など、社会性を帯びたものから在阪作曲家の新作初演、モーツァルトやベートーベン、それに歌謡曲にまで及ぶ。

こうした同グループの活動ぶりを支えているのが、四十八のチーマーク。教師、警官、サラリーマンと、多彩な職業の集まりだが、他のコーラスグループが練習するメンバーが集まるだけで四苦五苦しているのに比べ、ここでは常に二〇〇近い出席率を誇っている。その秘密は、たとえ「脚長く、酒好き、女の手にもてる」といっても同グループの入団資格にも多徴されている。「脚長く」はスマートさを願い、「酒好き」は豊かな発想を導き、友情をあたため、「女の手にもてる」は男にとって最も大切な要素である——といったのだ。

カナダへ75人出発

万国博記念の海外派遣団 万国博を契機に大阪、三重、滋賀、奈良、和歌山、奈良と大阪、神戸市が合同で毎年、海外に派遣する万国博記念近畿海外派遣団は、十九日羽田発のカナダ太平洋航空機でカナダに出発した。一行七十五人で、十月三日までモントリオール、オタワ、バンクーバーなどをまわり、カナダの青年たちと交流、十月四日、帰国する。団員は大分府三十二人、大阪府十一人、奈良、和歌山、滋賀、三重、福井県各五人、神戸市七人。

府の施設見学 希望者を募集

府知事室公聴課は十月十一、十二日の両日、府公舎監視センターや金剛コロニー、消費生活センターなど府の施設を二コースに分けて見学する「目で見る府民教室」の参加希望者を二十五日まで募集している。